

【 「２１世紀第一次教育改革」に着手 】

近畿大学２１世紀教育改革委員会（委員長、畑博行学長）は平成１９年３月に開催した総会で「２１世紀第一次教育改革実施大綱」を策定し、平成１９年度を「教育改革元年」と位置づけて４月１日から着手しました。大綱に基づいて「教育改革・開発機構」と「国際化推進機構」が学長の諮問機関として新設され、常設機関である「全学共通教育機構」と三位一体となって改革の実現にあたります。事務局として「教育改革支援センター」（東大阪キャンパス本館５階）も開設しました。各機構を担う委員の方々はもちろん、教職員諸氏のご協力なしには改革は実現しません。大綱をよくお読みいただき、共に本学の充実と発展のためにご尽力願います。